

# 令和2（2020）年度 日本教育大学協会全国美術部門協議会

## 第59回 大学美術教育学会 宇都宮大会〈WEB開催〉のご案内

大会テーマ「地域とつながる美術教育 ―生活や社会の中の美術に向けて―」

○企画・運営 宇都宮大会実行委員会

○主 催 大学美術教育学会 日本教育大学協会全国美術部門

### 1. 宇都宮大会の変更（WEB開催）

令和2年9月開催予定の「令和2（2020）年度 日本教育大学協会全国美術部門協議会／第59回 大学美術教育学会 宇都宮大会」は、新型コロナウイルスの感染拡大と終息の目処が立たない状況を鑑みて、さらに、多発する災害への不安も受け、会員が一同に現地に集合する開催を断念しました。

しかし、その代替措置として「オンラインによる大会」(Web開催)を開催します。

### WEB開催（宇都宮大学 共同教育学部）

日 程：令和2年9月19日（土）・20日（日）

（オンデマンド配信、Zoom・YouTubeによるライブ配信）

宇都宮大会 <https://www.utunomiya2020.com/>

※参加費は無料。研究発表の動画等の閲覧にはPW入力が必要です。

※終了後、アーカイブ（美術部門協議会、講演会、研究発表等）を9月30日まで配信。

#### ■大会全般に関する問い合わせ先

宇都宮大会運営事務局 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350 宇都宮大学 共同教育学部 美術分野  
宇都宮大会運営委員（窓口） 株田 昌彦 E-mail: mkabuta@cc.utsunomiya-u.ac.jp Tel: 028-649-5365

### 2. 参加方法

今年度の大会は、現地開催を急遽変更してオンラインによる大会での実施となったことから、参加費は徴収しません。発表者のみ、口頭発表やポスター発表を申し込まれる場合には、手続きを行ってください。（8月5日に終了しました。）会員の方には、同封のパスワード（別紙）でお知らせしますので、研究発表を視聴される際には入力してください。大学美術教育学会の会員ではないが、研究発表などへの視聴を希望する方は、大会専用サイトのフォームから、お名前と所属、メールアドレスをお送りください。参加用のパスワードをお送りします。

口頭発表、ポスター発表、企画等について、各ライブ配信とオンデマンド配信につきましては、無断での録画・撮影・録音または資料等の再配布を禁止いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

### 3. 日本教育大学協会全国美術部門協議会

協議会は、宇都宮大学にて総務局のメンバーと宇都宮大学の大会運営スタッフを中心による開催となります。その様子を「ライブ配信」または「オンデマンド」で公開予定です。

テーマ：全国美術部門協議会：ウィズ・コロナウイルス時代の美術教育

―教員養成における美術教育の現在―

新型コロナウイルス感染症が収まっていない現在、全国の各大学では、その対策や教育を巡って暗中模索の状態である。とりわけ、美術教育はモノや人と直に接する身体性を拠り所として成立してきたところが、

新型コロナウイルスの感染予防のために、学生と直に接する対面授業が制限され、オンラインによる間接的な指導や教育を余儀なくされた。協議会では、各大学の教育実態を報告して頂くと共に、第2、第3の感染拡大が予想される中で、我々はどのようにして、この危機と共存しながら大学教育を維持していくかを、互いに考えてみたいと思う。  
(協議会 コーディネーター 新関伸也)

日時：9月19日(土) 10:00~12:00 (2h)

場所：宇都宮大学教育学部

参加者：総務局、宇都宮大学教員

配信方法等：YouTubeを通してライブ配信。  
大会記録集にも内容を掲載します。

#### 4. 日程・内容

##### ■大会前日の諸会議：9月18日(金)

時間	内容	出席者	方法
13:00~	総務局会議 (場所：宇都宮大学 共同教育学部)	総務局	Zoom
15:00~	学会理事会、部門役員会	地区全国委員・理事	Zoom
	学会誌委員会、全国学校美術教育支援委員会、全美協役員会	各種委員会委員等	委員会ごとオンライン等で実施予定

##### ■第1日目：9月19日(土)

時間	内容	出席者	方法
09:30~	令和2年度日本教育大学協会全国美術部門 開会式	総務局 宇都宮大学	ライブ配信
10:00~	日本教育大学協会全国美術部門 協議会	総務局 宇都宮大学	ライブ配信
12:00~	閉会式	総務局 宇都宮大学	ライブ配信
13:00~	第59回大学美術教育学会全国大会(宇都宮大会) 開会式	総務局 宇都宮大学	ライブ配信
13:30~	研究発表(オンライン発表)	—	オンデマンド配信
15:30~	講演会	—	ライブ配信
17:30~	フランス式庭園・峰ヶ丘講堂見学	総務局	オンデマンド配信

##### ■第2日目：9月20日(日)

時間	内容	出席者	方法
10:00~	研究発表(オンライン発表)	—	オンデマンド配信
14:00~	部門・学会の総会	総務局 宇都宮大学	ライブ配信
15:00~	閉会式	総務局 宇都宮大学	ライブ配信

大会二日間、総務局が宇都宮大学共同教育学部に参集し、大会運営スタッフ(宇都宮大学)と共に全国美術部門協議会、総会、開会式・閉会式を行う。会場で研究発表(オンデマンドの動画等)を視聴する。

#### ◇ライブ配信

テレビの生中継のような、リアルタイムでの動画配信です。今回の宇都宮大会では、ZoomやYouTubeによる動画配信を予定しています。Zoomを導入していなくても、ライブ配信会場のページからご覧になることができます。各ライブ配信は、録画機能を使って、後日オンデマンド配信にするものもあります。宇都宮大会専用サイトの各ライブ配信の時間をご確認の上、ご視聴ください。

#### ◇オンデマンド配信

テレビの録画したものを再生するような、あらかじめ作成した動画を配信する方法です。視聴する側は、期間内ならいつでも見たい動画を好きなだけご覧いただけます。9月19日、20日にこの宇都宮大会専用サイトで発表されたものは、大会終了後、アーカイブとして10日間(9月30日まで)公開します。

## 5. 口頭発表、ポスター発表

大学美術教育学会の宇都宮大会 Web サイトに発表題目ごとに、「研究発表の動画（発表スライドに音声付き）」または、「発表スライドの pdf 版」のいずれかを掲載します。発表者は動画か pdf の一方を選択して、投稿していただきます。また、「ポスター発表」については画像を掲載します。これらは大会開催期間の9月19日・20日に公開すると共に、後に大会 Web サイトでアーカイブとして10日間公開します。

### ①口頭発表の発表形式

Zoom などを使ったライブ発表ではなく、オンデマンド配信（あらかじめ録画されたものを配信）による発表形式になります。発表の動画またはスライドを大会専用のサイトに公開します。期間中の9/19・20はすべての研究発表を公開し、以降（9/30まで）は希望者のみになります。

発表1件につき、専用のページを1ページ設け、コメントの記入欄やフォーム送信の欄を設置します。参加者からの質問や意見などが記入されますので、発表者はコメント欄での質問の場合は同じくコメント欄での回答を、フォームの場合は大会運営側で集約した後、質問者にお送りいたしますので、質問者のメールアドレスに対して回答をお願いいたします。追加での資料の掲載も可能です。動画は20分までのものをご用意ください。PowerPoint 2013 以降では、スライドを動画（MPEG-4 ビデオファイル）に変換することができます。Zoom の録画・録音の機能を使い、「ローカル保存」にすれば、PC 内に保存ができます。また、スライド（PDF）のみでもかまいません。なお、スライドの枚数は読み上げて20分程度になるものに収めてください。⇒宇都宮大会専用サイトの口頭発表サンプルページをご覧ください。

### ②ポスター発表の発表形式

口頭発表と同じくオンデマンド配信になります。画像データの掲載になります。JPG や PNG などの画像データを2つまで提出してください。PDF で作成した場合は、JPG や PNG 形式に変換してからご提出下さい。どうしても出来ない場合はこちらで変換いたしますが、画像の劣化等が起きる場合がございますので、その旨ご了承ください。データは合わせて10MB まででお願いします。⇒宇都宮大会専用サイトのポスター発表サンプルページをご覧ください。

### ③動画及びスライド・ポスターの提出

9月1日以降、サイト担当者のメール宛（daibibumon@uaesj.com）に提出してください。データは PDF や画像はそのまま添付ファイルで、動画は無料大容量ファイル転送サービスをご利用の上、URL とパスワードを送ってください。メールには、「発表者氏名・所属」「発表題目（演題）」「発表形式（口頭発表・ポスター発表のどちらか）」「連絡先メールアドレス（送信したメールアドレスと連絡して欲しいメールアドレスが違う場合）」をご記入ください。資料等も一緒に添付していただいても結構です。締切は9月12日（土）までとなります。（無料大容量ファイル転送サービスの例 ・ギガファイル便 ・データ便 ・おくりん坊 等）

### ④提出後

発表のページが整い次第、メールにてご連絡いたします。専用のパスワードをご用意いたしますので、9月18日までに問題がないかどうかのご確認をお願いいたします。

### ⑤発表作成時の注意点

口頭発表、ポスター発表共に参加者が無断での録画・撮影・録音または資料の再配布などをすることを禁止しています。また、今回、口頭発表の動画アップロードする動画サイトは、YouTube のようには外部からの閲覧が出来ないタイプのサイトを選んでおります。しかしながら、完全にデータの流出を防げるとは限りません。現地での口頭発表とは違いオンライン上にアップロードするものですので、著作権法上の「公衆送信」に相当するものになります。そこで、口頭発表やポスター発表のスライド（動画・PDF・画像）や資料を作成の際には、データ流出の可能性に留意したもの、著作権に問題のないもの、肖像権に問題のないもの、プライバシーに配慮したものを使用して下さるよう、お願いいたします。

著作権に関しては文化庁のページ【<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/>】をご参考ください。

### ⑥ 発表（口頭・ポスター発表）の留意点

\*発表は、学会会員の資格が必要（新規入会で発表可能）。

\*筆頭発表者（責任発表者）だけでなく、共同発表者も全員会員であること。

\*学会の年会費未納者は発表できません。（8月31日（月）までに令和2（2020）年度までの会費を完納のこと）

配信方法等：オンデマンド（記録音声、資料提示）配信による発表形式となります。

## 6. 講演会（9月19日（土）15:30～17:00 予定）

今年度2020年度より、小学校で新しい学習指導要領がスタートし、来年度21年度より中学校でスタートします。その新学習指導要領で新たに盛り込まれた大きな事項として、「社会に開かれた教育課程」の実現があります。従来の図画工作科や美術科の学習指導要領においてほとんど使われていなかった「生活」や「社会」という語が新指導要領では多用され、中核的な意味を持つ言葉として使われるようになっていきます。「生活」や「社会」とは、子どもたちにとっては先ず家庭であり学校であり、次にはそれらが存在する「地域」です。また、美術の歴史をさかのぼれば、生活や社会の中での”かたち”をつくっていくことが、その原点にあることが見えて来ます。そこで、宇都宮大会のキーワードとして「地域」を掲げ、「地域とつながる美術教育 ―生活や社会の中の美術に向けて―」をテーマとすることにいたしました。長年、地域づくり生活の場づくりについて、発信し取り組んでこられた建築家で名古屋造形大学学長の山本理顕氏にご登壇いただき、地域とつながるこれからの美術教育のあり方について、国内外でのご自身の設計活動や研究活動・教育活動の実践を踏まえてお話しいただきます。（講演会 コーディネーター 梶原良成）

### 地域とつながる美術教育 ―生活や社会の中の美術に向けて―

講師：山本 理顕（やまもと りけん）

1968年 日本大学理工学部建築学科卒業

1971年 東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻修了、東京大学生産技術研究所原研究室生

1973年 株式会社山本理顕設計工場 設立

2002年 工学院大学 教授（-2007年）

2007年 横浜国立大学大学院 教授（-2011年）

2011年 横浜国立大学大学院 客員教授（-2013年）、日本大学大学院 特任教授（-2013年）

2018年 名古屋造形大学 学長

#### ■建築作品

埼玉県立大学（日本芸術院賞）、公立はこだて未来大学（日本建築学会賞）、横須賀美術館、岩出山町（現・大崎市）立岩出山中学校（毎日芸術賞）、福生市庁舎、横浜市立子安小学校、宇都宮大学オプティクス教育研究センター、北京建外SOHO、ソウル江南ハウジング、天津図書館、ザ・サークル - チューリッヒ国際空港など多数。

配信方法等：配信方法等：YouTubeを通してライブ配信。大会記録集にも内容を掲載します。

## 7. 大会概要集&記録集

大会概要集はPDFで作成し、大会前日、大会専用サイトに掲載いたします。大会終了後、協議会と講演会の内容を掲載し、「宇都宮大会概要集+大会記録集」として会員全員に作成・発行します。

## 8. 総会（9月20日（日）14:00～15:00 予定）

総会（部門、学会）はライブ配信で行いつつ、質問がある場合はメールにて受け付けます。総務局内で審議し、後日、メール及び会報にて報告します。

このあとも変更等があれば、大学美術教育学会並びに宇都宮大会専用サイトにてお知らせいたします。